

のまちづくりに必要な公共的施設の整備などに充て、償還金の70%は地方交付税により国が負担します

問題点・課題

- 人間基地が市域の中央部に位置することになります
- 西武新宿線・池袋線に沿って市街地が立地することから、都市としてのまとまりや一体性を高める必要があります
- 幹線道路のネットワーク性を高めるうえで、狭山市の南部に東西方向の道路計画を充実させる必要があります
- し尿処理の一部と斎場は、他市と共同で行っているため、運営形態の検討が必要です

- 市の面積が286.94km²で、市域の両端の直線距離が約30kmと、市の形が長大になります
- 西武新宿線・池袋線に沿って市街地が立地することから、都市としてのまとまりや一体性を高める必要があります。また、幹線道路のネットワーク性を高める必要もあります
- 消防、し尿処理の一部と斎場は、他市と共同で行っているため、運営形態の検討が必要です

- 米軍通信基地とともに、人間基地も市街地の中央部に位置することになります
- 西武新宿線・池袋線に沿って市街地が立地することから、都市としてのまとまりや一体性を高める必要があります。また、幹線道路のネットワーク性を高める必要もあります
- 斎場、し尿処理の一部は、他市と共同で行っているため、運営形態の検討が必要です

- 市の面積が358.93km²で、市域の両端の直線距離が30kmを超え、市の形が長大になります
- 人口では政令指定都市の要件を満たしますが、既存の指定都市と同等の実態を有することの要件は、十分とはいえません
- 西武新宿線・池袋線に沿って市街地が立地することから、都市としてのまとまりや一体性を高める必要があります。また、幹線道路のネットワーク性を高める必要もあります
- 斎場、消防およびし尿処理の一部は、他市と共同で行っているため、運営形態の検討が必要です

- 市の面積が406.43km²で、市域の両端の直線距離が30kmを超え、市の形が長大になります
- 人口では政令指定都市の要件を満たしますが、既存の指定都市と同等の実態を有することの要件は、十分とはいえません
- JRの路線に沿った日高市の市街地については、他の市街地とのつながりに劣る面があります
- 日高市の一部は、まちづくり計画を通じて、川越市や鶴ヶ島市とつながりがあります
- 斎場の一部は、他市と共同で行っているため、運営形態の検討が必要です

近隣市町村位置図



市町村合併研究会の報告書は、市役所行政資料室や出張所、狭山市公式ホームページでご覧になれます。
<http://www.city.sayama.saitama.jp/>

体制を強化し、専門性や能力を高めていくことで、地方分権にふさわしい行政体制の整備が図られるものと期待されます。

行政の広域的な対応

市ではこれまで、周辺の自治体と連携し、広域行政を推進してきました。そして今後も緑地の保全や河川環境の整備、福祉施設の整備、土地利用、公共施設の再編整備などで広域的な視点からの取り組みがますます求められてきています。

それらを達成するためには、連携にとどまらず、近隣市と一体となることで、より実効性のある取り組みが可能になるものと期待されます。

■合併パターン共通の期待される効果

財政規模の拡大で、内部管理経費などが節減でき、サービス部門や事業部門に財源配分を増やすことができます。

地方債残高が相対的に低下し、經常収支比率も下がり、財政の弾力性が増します。

国民健康保険、老人保健、介護保険などの規模が拡大することで、負担や給付の平準化を図ることができそうです。

償還金の70%を地方交付税を通じて国が負担する合併特例債をまちづくりに活用できます。

問合せ企画課へ内線7132

合併パターンの期待される効果と問題点・課題

7 合併特例債は、合併後
するために起こす地方債

合併パターン	人口 (人)	面積 (km ²)	職員数 (消防除く 普通会計) (人)	議員数 (人)	1人当 たりの 市税収 入額 (千円)	1人当 たりの 地方債 残高 (千円)	財政力 指数 (%)	公債費 比率 (%)	経常収 支比率 (%)	合併特例 債起債可 能額 ⁷ (百万円)	期待される効果
狭山市	161,745	49.04	1,038	27	153	227	0.909	12.1	85.2	-	
パターン1 狭山市 人間市	310,647	93.78	1,883	46 (現員数55)	147	217	0.878	12.2	84.0	39,130	<ul style="list-style-type: none"> ●人口が30万人を超え、都市機能の集積が図れます ●さまざまな面でつながりが多く、また、都市の規模や形態も類似していることから、市としての一体性が容易に図れます ●警察や保健所の管轄区域と同じになり、また、特例市の要件を満たすことにもなります ●不老川の流域対策や基地対策などに一体的に取り組むことができます ●狭山茶の産地としての集積度が高まり、「狭山」や「人間」といった市名と地名の混同が解消されます
パターン2 狭山市 人間市 飯能市 名栗村	396,089	286.94	2,514	46 (現員数92)	145	225	0.837	11.7	82.8	66,030	<ul style="list-style-type: none"> ●人口が40万人近くになり、都市機能の集積が図れます ●中核市の要件を満たします ●人間川水系に沿って、都市機能から自然環境までが連続して一体的に備わった都市形態が実現します
パターン3 狭山市 人間市 所沢市	643,761	165.77	3,911	56 (現員数91)	150	196	0.913	10.1	81.9	62,290	<ul style="list-style-type: none"> ●人口が60万人を超え、埼玉県南西部地域の中心都市として、都市機能の集積が図れます ●都市の形態が類似していることから、市としての一体性が容易に図れます ●中核市の要件を満たすこととなります ●狭山市と所沢市の境界付近に残された平地林の整備や保全に一体的に取り組むことができます ●米軍通信基地を含めて、基地対策に一体的に取り組むことができます
パターン4 狭山市 人間市 所沢市 飯能市 名栗村	729,203	358.93	4,542	56 (現員数128)	149	203	0.885	10.0	81.9	79,710	<ul style="list-style-type: none"> ●人口が70万人を超え、埼玉県南西部地域の中心都市として、都市機能の集積が図れます ●中核市の要件を満たすこととなり、また、人口では、政令指定都市の要件も満たすこととなります ●都市機能から自然環境までが一体的に備わった都市形態が実現します
パターン5 狭山市 人間市 所沢市 飯能市 日高市 名栗村	783,437	406.43	4,955	56 (現員数152)	148	208	0.873	10.3	81.3	83,150	<ul style="list-style-type: none"> ●人口が80万人近くになり、埼玉県南西部地域の中心都市として、都市機能の集積が図れます ●中核市の要件を満たすこととなり、また、人口では、政令指定都市の要件も満たすこととなります ●都市機能から自然環境までが一体的に備わった都市形態が実現します ●圏央道狭山・日高インターチェンジ周辺の土地利用や整備に一体的に取り組むことができます